

ZEPHYROS

ゼフェロス No.82

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

2020年2月20日発行

ISSN1342-8071



ロンドン・ナショナル・ギャラリー展

会期：2020年3月3日（火）～6月14日（日） 企画展示室

企画展「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」



ディエゴ・ベラスケス
《マルタとマリアの家のキリスト》
1618年頃 油彩・カンヴァス 60×103.5cm
©The National Gallery, London.
Bequeathed by Sir William H. Gregory, 1892



レンブラント・ハルメンスゾーン・ファン・レイン
《34歳の自画像》
1640年 油彩・カンヴァス 91×75cm
©The National Gallery, London. Bought, 1861

2020年春、「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」を開催します。これは、ルネサンスから19世紀末までのロンドン・ナショナル・ギャラリーの幅広いコレクションから、その傑作61点をすべて本邦初公開するものです。

このような、テーマを絞らずに幅広い時代の作品を紹介する、いわゆる名品展を国立西洋美術館で開催する機会は、それほど多くありません。開催する場合には、それなりの理由が伴います。第一に、その館の所蔵作品の質が押しなべて高く、こうした機会でもない限り借用が叶わない優れた作品を一堂に展覧できること。第二に、その館のコレクション及びその成立の経緯に歴史的重要性や特色が認められ、コレクションの概覧を通じて一つのストーリーを示しうること。そして第三に、その館のコレクションがこれまでわが国であまり紹

介されていないこと。例えば、2002年の「ブラッド美術館展：スペイン王室コレクションの美と栄光」は、歴代スペイン王室における美術収集とパトロネージをテーマとして、ルネサンスから19世紀絵画までをカバーし、かつ上述の3つの条件をすべて満たした、記念碑的な展覧会でした。その成功から、同館のコレクションのより具体的な一側面に着眼した展覧会がその後も開催された（2011年、2018年）ことは、周知のとおりです。

今回の「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」は、この18年前のブラッド美術館展に匹敵、もしくはそれを凌駕しうる、唯一無二の機会となります。ロンドン・ナショナル・ギャラリーは、1824年に開館した世界を代表する美術館の一つですが、同館は伝統的に作品の貸出に極めて厳しく、今回が史上初の海外における



ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー
《ボリュフェモスを嘲るオデュッセウス》
1829年 油彩・カンヴァス 132.5×203cm
©The National Gallery, London, Turner Bequest, 1856

大規模な所蔵品展となるからです。

同館のコレクションの特徴は、王室の収集に基づかず、市民たちが作品を持ち寄り、西洋絵画史の全貌の理解を促進するための教育機関として形成されてきた点にあります。そして、イギリスにおける作品収集と評価の歴史は、実は現在の西洋美術史の基礎を形作っている点から、極めて重要なトピックなのです。例えば、15世紀の初期ルネサンス絵画や17世紀スペイン絵画を積極的に再評価したのは彼らで、そのおかげでクリヴェッリやベラスケスが、ラファエロやルーベンスと並んで西洋美術史の教科書に名を連ねているのです。そうした網羅的な収集のあり方は、その後北米を中心に各地で設立されていった美術館に決定的な影響を与え、目指すべき目標、理想として引き継がれていったのです。国立西洋美術館のコレクションも、その規模と質は到底比較できませんが、同じ流れを汲むものです。



フィンセント・ファン・ゴッホ
《ひまわり》
1888年 油彩・カンヴァス 92.1×73cm
©The National Gallery, London, Bought, Courtauld Fund, 1924

皆さんも是非展覧会に足をお運びいただき、各々の眼で自分にとっての名作を探しながら、それらの価値を世に知らしめ、引き継いできた先達の功績にも思いを馳せていただければと思います。

(国立西洋美術館主任研究員 川瀬 佑介)

表紙

カルロ・クリヴェッリ《聖エミディウスを伴う受胎告知》
1486年 卵テンペラ・油彩・カンヴァス 207×146.7cm
©The National Gallery, London, Presented by Lord Taunton, 1864

ロンドン・ナショナル・ギャラリー展

一般 1,700円 (1,500円)

大学生 1,100円 (1,000円)

高校生 700円 (600円)

*中学生以下、心身に障害のある方および付添者 1名は無料(入館の際に学生証・障害者手帳をご提示ください。)

* () 内は 20名以上の団体料金

*本展の観覧券で常設展も併せてご覧いただけます。

小企画展 内藤コレクション展Ⅱ「中世からルネサンスの写本 祈りと絵」



リュソンの画家
《時禱書より：「受胎告知」》 1405-10年頃、彩色、
金、インク／獣皮紙、内藤コレクション



ズヴォレ聖書の画家
《「ズヴォレ聖書」より：3つのイニシアルDの内部に
「ダヴィデ伝」の諸場面》1474年、彩色、金、
インク／獣皮紙、内藤コレクション（長沼基金）

本展は、内藤コレクション展「ゴシック写本の小宇宙—文字に棲まう絵、言葉を超えてゆく絵」(2019年10月19日～2020年1月26日)に引き続き、内藤裕史氏(筑波大学・茨城県立医療大学名誉教授)が長年にわたって蒐集され、当館にご寄贈くださった写本リーフを紹介する企画です。

今回の展示では、15-16世紀の西ヨーロッパ(イギリス、フランス、ネーデルラント[現在のベルギーとオランダ])で制作された作品が中心となります。特に多くを占めるのは、時禱書に由来するリーフです。時禱書とは、一般の信者が日々の定められた時間に朗読する、聖書の抜粋や祈禱文などを収めた書物です。主な注文主は王侯貴族や裕福な市民であり、彼らの注文に応じて施された華やかな装飾が目目を惹きつけます。また、15-16世紀のヨーロッパではルネサンス美術が開きましたが、影響は写本挿絵の世界にも及びました。出品

作の中にも、その様式的特徴である、より自然で現実感のある人物描写や広がりのある空間表現を見せるものが見出されます。

なお、本展の展示作品には、長沼昭夫氏より頂戴した西洋美術振興財団への寄付金もともに購入したリーフも含まれます。長沼氏は、日本のミュージアムに手薄な西洋中世美術のコレクションを拡充すべきであるという内藤氏の思いに賛同され、ご支援を寄せてくださいました。内藤氏、長沼氏のご厚意に深謝するとともに、本展の開催にあたり、ご協力賜りました関係各位にも心より御礼申し上げます。(国立西洋美術館主任研究員 中田 明日佳)

常設展 (本展は常設展料金でご覧いただけます)

- 一般 500円 (400円)
- 大学生 250円 (200円)
- *小・中学生・高校生および18歳未満、65歳以上、心身に障害のある方および付添者1名は無料(入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、障害者手帳をご提示ください。)
- * () 内は20名以上の団体料金

日頃、数多く寄せられている建物に関するご質問にお答えします。

答える人：国立西洋美術館専門員 福田 京

Q > 開館当初はピロティがもっと広がったそうですが、実際にはどの位の広さだったのですか？

A 1959年の開館当初は1階の3分の1程度がピロティでした。本館のみの単館運営でしたので、建物の裏手には収蔵庫や展示準備室もあり、収蔵庫の前は奥行き3スパン(柱4本分)の広いピロティでした。

1979年に企画展を開催するための新館を増築し、収蔵庫を新館へ移設しました。本館と新館を渡り廊下でつなぎ、収蔵庫周辺は企画展のエントランスホールへ、展示準備室はレストランへ改修しました。

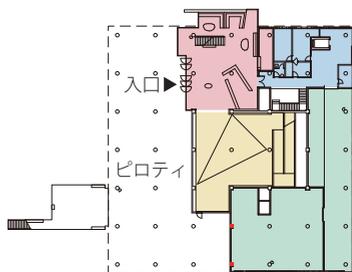
1998年に現在の企画展示室を前庭の地下へ増築した際に入口をひとつにまとめ自動扉を設置しています。

空調機器の技術発展や普及が目覚ましい時代の変化とともに、夏は涼しく冬は暖かい空気調和されたエントランス空間とするため、このように入口のガラス面を外側へ広げ室内化しました。

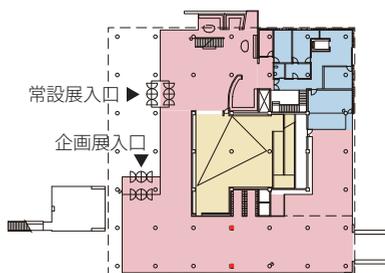
本館は丸い独立柱が特徴的ですが、多目的トイレ付近にある四角い2本の柱は収蔵庫の壁を取り外した際に残したものです。是非この位置に立って当時のピロティの広さをイメージしてみてください。



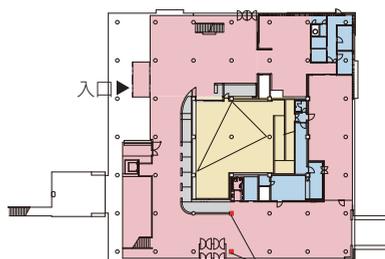
開館当初のピロティ



開館時(1959)



新館増築時(1979)



四角い柱 現在(2019)

展示室 収蔵庫
管理室 オープンゾーン

EVENT イベント

ロンドン・ナショナル・ギャラリー展

展覧会に関連して次のプログラムを実施いたします。ぜひご参加ください。

● 講演会

日 時: **2020年3月3日(火) 14:00~15:30** ※同時通訳付き
ガブリエレ・フィナルディ(ロンドン・ナショナル・ギャラリー館長)

「ロンドン・ナショナル・ギャラリー：全ての人のための名画コレクション」

日 時: **2020年4月11日(土) 14:00~15:30**

上原 真依(愛媛大学准教授)

「《聖エミディウスを伴う受胎告知》の世界：カルロ・クリヴェッリとロンドン・ナショナル・ギャラリー」

日 時: **2020年5月9日(土) 14:00~15:30**

荒川 裕子(法政大学教授)

「イギリス風景画に見る伝統と革新」

日 時: **2020年5月23日(土) 14:00~15:30**

川瀬 佑介(国立西洋美術館主任研究員)

「イギリスにおけるスペイン絵画の発見」

会 場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

定 員: 各回先着 130 名(聴講無料。ただし聴講券と本展の観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法: 当日 12:00 より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方一人につき一枚聴講券を配付します。会場へは開演の 30 分前からご入場いただけます(整理番号順)。

● スライドトーク

展覧会のみどころや主な作品について、スライドを使って解説します。

日 時: **2020年3月13日(金)、4月10日(金)、5月22日(金)、6月12日(金)**
各回**18:00 ~ (約30分)**

会 場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

解 説 者: 中江 花菜(本展覧会アシスタント)

定 員: 各回先着130名(聴講無料。ただし、本展の観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法: 直接講堂にお越しください(開場時間は各日とも開演の 30 分前)。

※講演会、スライドトークのタイトル・内容等は変更となる場合があります。

最新の情報は国立西洋美術館ホームページまたはハローダイヤル(03-5777-8600)でご確認ください。

Museum Shop ミュージアムショップ

新商品

《考える人》

ドアサインプレート

260×92mm 各 3,564円(税込み)
アクリル製

ドアサイントートバッグ

A4サイズ 各 979円(税込み)

考える人をモチーフにしたドアサインです。当館職員の「こんな考える人グッズがあったらいいな」から生まれたもので、笑いを誘うグッズながら、素材のアクリルにこだわり、さりげなく飾っても様になる本格派です。考えごとに没頭したいとき、勉強に励みたいときなどに役立つことうけあいです。プリントトートバッグもご用意しました。



Café カフェすいれん



チケット売場、館内施設(常設ミュージアムショップ、カフェすいれん)でSuica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。)詳細については、当館ホームページをご覧ください。

「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」 特別メニュー

期間 2020年3月3日(火)
～6月14日(日)

●「ロンドンの休日」

(1日20食限定) 2,380円(税込み)
セット内容: サラダ、デザート、ソフトドリンク

ロンドンの休日でランチ・アフタヌーンによく食べられているサンデーローストをモチーフにしたメニューをお楽しみください。プレートのメイン、ローストビーフには西洋ワサビを添え、スコッチエッグ、マッシュポテト、豆のトマト煮、ヨークシャープディングとご一緒に、デザートのスコーンはリンゴのソースとシナモンシュガーでお召し上がりください。

展示カレンダー [企画展示/常設展示]

2020年2月～7月

休館日 土・祝日

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
FEB 2	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
全館休館 1月27日(月)～2月10日(月)																															
MAR 3	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
ロンドン・ナショナル・ギャラリー展 3月3日(火)～6月14日(日) (企画展示室)																															
内藤コレクション展Ⅱ「中世からルネサンスの写本 祈りと絵」 3月3日(火)～6月14日(日) (版画素描展示室)																															
APR 4	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
ロンドン・ナショナル・ギャラリー展 3月3日(火)～6月14日(日) (企画展示室)																															
内藤コレクション展Ⅱ「中世からルネサンスの写本 祈りと絵」 3月3日(火)～6月14日(日) (版画素描展示室)																															
MAY 5	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
ロンドン・ナショナル・ギャラリー展 3月3日(火)～6月14日(日) (企画展示室)																															
内藤コレクション展Ⅱ「中世からルネサンスの写本 祈りと絵」 3月3日(火)～6月14日(日) (版画素描展示室)																															
JUN 6	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
ロンドン・ナショナル・ギャラリー展 3月3日(火)～6月14日(日) (企画展示室)																															
内藤コレクション展Ⅱ「中世からルネサンスの写本 祈りと絵」 3月3日(火)～6月14日(日) (版画素描展示室)																															
JUL 7	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
スポーツ in アート展 ―ギリシャ彫刻×印象派の時代 7月11日(土)～10月18日(日) (企画展示室)																															

●臨時開館・全館休館のお知らせ

- *3月30日(月)、5月4日(月)は開館します。
- *6月16日(火)は展示替えのため全館休館します。
- *7月10日(金)は展覧会準備のため全館休館します。
- *7月27日(月)は開館します。

●常設展示

ロダンやブルデルの彫刻と中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。
(展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

※展覧会名、会期、展示内容等は変更されることがあります。

※作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間…午前9時30分～午後5時30分
金曜・土曜日 午前9時30分～午後9時
5月1日(金)～5月6日(水)、7月11日(土)～9月26日(土)の金曜・土曜日、
毎月最終金曜日は、午前9時30分～午後10時
常設展開室時間…午前9時30分～午後5時30分
金曜・土曜日 午前9時30分～午後8時
5月1日(金)～5月6日(水)、7月11日(土)～9月26日(土)の金曜・土曜日、
毎月最終金曜日は、午前9時30分～午後9時
企画展開室時間…午前9時30分～午後5時30分
金曜・土曜日 午前9時30分～午後8時
7月11日(土)～9月26日(土)の金曜・土曜日は、午前9時30分～午後9時
*入室は閉室の30分前まで
- 休館日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日)
*その他、臨時に休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、国際博物館の日、文化の日(11月3日)
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600
<https://www.nmwa.go.jp/>

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフュロス)はギリシャ神話の神々のひとりで、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色ざまざまの花々を運び春の風をさします。

ZEPHYROS

ZEPHYROS 第82号

編集・発行 国立西洋美術館/2020年2月20日(年4回発行)
協力 公益財団法人 西洋美術振興財団
印刷 (株)アイネット